













カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																							
18	□	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・ISO1401を取得している (2019年12月更新予定)			3.9			6	7					12	13.3	14	15				
19	□	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・リコーグループ環境綱領をまとめている ・CSR報告書に「環境との調和」として具体的な取組み 報告している												12.6							
20	□	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】長野県内事業所において木質バイオマスまたは太陽光パネルの活用を始める							7.2							13					
21	□	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・非合法材を使用しないサプライの使用を推進している ・事業として木質バイオマス、太陽光発電などを提案・提供している												12.2	13	14	15				
22	□	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・汚職・贈収賄禁止等を含む行動規範を整備 ・全社員がeラーニングによる教育を受講している																	16	16.5	
23	□	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・不正競争に関与しないことを「リコーグループ行動規範」に明記している ・全社員がeラーニングによる教育を受講している																		16	
24	□	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・リコーグループ行動規範に「知的財産の適切な保護と活用に努める」を明記し推進している								8.2	9										
25	□	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・「リコーグループ個人情報保護基本規定」「リコーグループ個人情報取扱基本規定」を定めている ・個人情報を保護のため、その取り扱い方針を定め、ハンドブックの作成・携帯及び社員教育により周知し実践している																			16
26	□	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・グループ製造元のリコーでは、紛争鉱物問題を重要なCSR課題として捉え、サプライヤーと連携してサプライチェーンにおける透明性を確保し、責任ある鉱物調達の実践に取り組んでいます。																			16
27	□	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応 (ハラスメント・汚職・贈収賄防止) について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・児童労働の禁止等の人権側面や環境保全など、社会的責任に関する規範で構成された「リコーグループサプライヤー行動規範」を整備。 ・取引に当たり、ハンドブックの作成や説明会の開催で認知を広めている					5			8		10		12	13	14	15	16	17		
28	□	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・製品・サービスの安心・安全な稼働のために、県内全拠点で保守体制を整えている (24時間365日対応のオプションも用意)			3.9										12.4						
29	□	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・製品提供後の活用度向上、お客様の声を聴く活動として“フォローアップ活動”を体系化している ・アプリ・ITインフラ系の高額案件については“SQM (solutionQuality Management)”を回している ※提案前、受注前検討会、3か月後満足度調査 ・お客様の声を聴く仕組みとして、定期的にCS調査を実施している									9										
30	□	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・環境マネジメントシステムを構築し、製品・サービス使用時のCO2排出量削減や使用後の資源活用、そして脱炭素化を進めるための社会インフラ事業にも積極的に取り組んでいる						6						12	13	14	15				
31	□	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・事業で取り組む“5つのマテリアリティ”を設定し、それを実現する製品・サービスの提案、提供に取り組んでいる	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																							
32	□	【地域への配慮】 ・自事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・地域企業に事業所を開放して、働き方改革及びオフィスの5S実践を紹介している ・定期的にCS調査を行い、地域ごとに集計・市場の声を集め営業活動に反映している				4					9		11	12		14	15		17		
33	□	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・里山保全＝アファンの森保全活動への参加・寄付を行っている ・フードバンクで食料品、ありがとうプロジェクトでは日用雑貨を収集し寄付 ・社会貢献クラブ・FreeWillへ参加。寄付や教育支援プロジェクトを展開 ※給与賞与の端数を寄付、翻訳シールを貼った絵本や算数教材の寄贈				4							11				14	15		17	
34	□	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	・木曽町様と地域資源（特に木質バイオマス）の活用促進に係る連携協定を締結しました（令和元年6月） 今後も他自治体・民間企業にご提案活動を展開します									8	9		11	12	13					
35	□	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・経営理念を明文化している ・経営者が、遠隔会議やビデオ作成により全社員に説明・共有を図っている									8	9								17	
36	□	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・行動規範及びリコーグループスタンダードをに法令順守を明記し、年1回のeラーニングや毎月実施のCSRセルフチェックで社員への浸透を図っている ・法令・社内ルールの順守確認などを目的とした内部監査を実施																		16	
37	□	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・経営企画本部にCSV推進部を組織して、ミッションの一つに「効率的で効果的なCSR関連活動の仕組みの構築・運用・定着を通してお客様からの信頼の継続と企業価値向上に貢献する」としている																		16	
38	□	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	・販売代理店とリコー会を組織し対話の機会を設けている ・定期的にCS調査を行い、地域ごとに集計・市場の声を集め営業活動に反映している																		16	17
39	□	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・会社への影響が大きいリスク項目を11のカテゴリに分類し44の経営リスクを定めている ・リスクマネジメント委員会を四半期ごとに開催し実施状況や課題解決の検証を行っている																		16	
40	□	【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・「リコーグループCSR憲章」と「リコーグループ行動規範」をベースにCSR活動を行っている。 ・年1回、CSR報告書を発行。ホームページでも公表している																		16	
41	□	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・リコーグループとして「BCP（事業継続計画）」を構築している > 新型インフルエンザ対応BCP > 国内広域災害対応BCP										9		11		13 13.1			16		
42	□	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・人財本部人事部で、中期、短期における人材・組織戦略の立案、推進を行っている									8	9								17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
県との官民連携により、県内の個人・企業・団体にSDGsの普及促進を図る	・各種イベントでSDGsの基本を伝え、学ぶ場を提供 ・リコーグループの取り組み・実践事例を伝え、各企業での取り組みのヒントにしてください（展示会・セミナー・企業内研究会の実施）																		17

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）